

小規模特認校のしおり(令和3年度の入学希望者)

流山市教育委員会

I 小規模特認校とは

1 小規模特認校の趣旨

小規模校の教育活動の一層の活性化を図るとともに、特色ある教育活動を展開している小規模校において教育を受けさせたいと希望する児童・保護者に、通学区域外(流山市内に限る)からの入学を認めるものです。

2 指定する学校と募集人数

児童数の現状と学校を取り巻く環境等を考慮して、次の2校を小規模特認校として指定します。

学校名 所在地(電話) 募集人数	新川小学校 流山市大字中野久木339(7152-3004) 募集人数:若干名
学校名 所在地(電話) 募集人数	西深井小学校 流山市大字西深井67-1 (7154-8655) 募集人数:若干名

【両校について】

※児童数・学級数は令和2年5月1日現在

新川小学校 児童数・学級数 373名(通常学級:12学級 特別支援学級:3学級)	
学校の特徴	「共に生きる力の育成」を学校教育目標に設定し、「温もりのある学校 ~地域や保護者とともに~」を目指して全職員で全校児童を育てることをモットーに教育活動を実践しています。 社会に開かれた教育活動の実践として、朝学習サポート、読み語り、ミシンサポート、書写指導サポート、クラブサポート等を地域や保護者の方々の協力で行っています。また、保幼小の交流「ともだち会」、地域の方々との「ふれあい会」「収穫祭」、流山北高等学校生徒による理科実験教室なども行われています。
西深井小学校 児童数・学級数 185名(通常学級:6学級 特別支援学級:1学級)	
学校の特徴	一人一人の「顔が見える」「名前がわかる」「心がかよう」をモットーに、一人一人のかかわりを大切にした教育活動を展開しています。 ・全校あそび、全校徒歩遠足など異年齢集団活動の充実 ・算数タイムでは指導者3人体制のきめ細かな指導を実施 ・地域人材・資源をいかした体験活動の重視 「学ぶ喜び」「かかわり合う喜び」を味わう感動のある学校生活の実現のため、すべての教職員が情熱を持って指導にあたっています。

Ⅱ 入学許可条件

1 通学上の条件

- ・ 学校への通学は、保護者の責任のもと、公共交通機関または車での送迎、徒歩を原則とします。
- ・ 自宅から学校までの通学時間は、徒歩または公共交通機関利用の場合で片道1時間以内をめやすとします。
- ・ 登下校の安全については、保護者が責任を持つこととなります。

2 児童の心身の条件

- ・ 心身の状況が、遠距離通学に耐えうるものが前提となります。

3 入学の時期及び在学期間

- ・ 入学の時期は、原則として、毎年4月1日とします。
- ・ 在学期間は、1年以上の通年通学とし、卒業までを原則とします。

Ⅲ 入学の決定等

1 入学の可否決定

保護者の申請書及び在学している学校の学校長の意見書(転学の場合)、各小規模特認校での面接及び当該小学校との協議内容をもとに、入学の可否を決定します。

各小規模特認校の受け入れ可能児童数を超える希望があった場合は、教育委員会において、原則として、公開抽選とします。ただし、兄弟姉妹関係等に考慮します。

入学の許可または申請却下の結果については、保護者に通知します。

2 許可の取消し

入学許可後に、保護者の申請内容及び面接内容が事実と相違していると認められるとき又は申請事由が変更若しくは消滅したと認められるときは、許可を取り消すことがあります。

Ⅳ 応募要領

1 募集期間

令和2年9月1日(火)から令和2年9月30日(水)まで

【土曜、日曜及び祝日は除く】

2 申請方法

「小規模特認校入学申請書」及び「学校長の意見書」(転学の場合)を、教育委員会学校教育課窓口(流山市役所2階)に提出してください。

申請書類は教育委員会学校教育課及び各小規模特認校に用意してあります。

なお、申請後、保護者及び児童には、小規模特認校での面接を受けていただきます。

3 問い合わせ先

教育委員会学校教育課(電話7150-6104 直通)

学校概要については、両校のホームページをご覧ください。

4 見学

各小規模特認校に事前に問い合わせいただければ、原則いつでも見学できます。